

しょう どうじょうおやここうぎ 省エネ道場親子講座まとめ

おうちで使うエネルギーって何？

ちきゅうおんだんか
～地球温暖化をとめるためにわたしたちができること～

1 家の中のエネルギーを探してみよう

わたしたちは、普段の生活の中でたくさんのエネルギーを使用しています。

例) お風呂や暖房⇒ガス テレビやパソコン⇒電気 車⇒石油など

その割合は、電気が49.9%、ガスが33.5%、石油が16.2%となっています。

出所：資源エネルギー庁「エネルギー白書2022」※都市ガスとLPガスをまとめて「ガス」と表記

2 電気はどうやってつくられている？

電気の約70%が火力発電所で作られています。

火力発電は燃料を燃やして発電するため、二酸化炭素が発生します。

その二酸化炭素が地球温暖化の原因となっています。

3 地球温暖化が進むとなにがおこる？

地球温暖化が進むと、気温が上昇するだけでなく、たくさんの問題が発生します。

例えば、南極や北極の氷がとけて、そこに住む生きものが生きられなくなります。

また海の水が増えることで、沈んでしまう島もでてきます。他にも健康被害や

自然災害の増加、農作物への被害などたくさん問題があります。

4 自然の力を利用する発電方法

地球温暖化の原因である二酸化炭素を発生させずに、自然の力を使って発電する

方法として、水力発電や風力発電、太陽光発電などがあります。

しかし、風がふかなかったり、太陽がでていないときなどは発電ができません。

5 燃料電池とは？

自然環境に影響されずに発電できるもののひとつが、燃料電池です。

また、燃料電池は「水素」と「酸素」で“電気”と“熱”をつくるため、エネル

ギーをむだなく使えて、地球温暖化の防止に役立ちます。